

2022 年度 DRP 検討委員会
第 1 回会合議事録 (案)

日時： 2022 年 4 月 21 日(木) 10:00～12:00
場所： リモートでの開催

1. 議題：

1. 2021 年度 DRP 検討委員会第 5 回会合議事録 (案) について
2. 2022 年度活動方針について
3. 2022 年度パネリスト候補者研修について
4. 情報公開代行サービスについて
5. その他

2. 資料一覧：

- 資料 1 2021 年度 DRP 検討委員会第 5 回会合議事録 (案)
資料 2 2022 年度 DRP 検討委員会活動方針に向けた検討課題リスト (案)

- 参考資料 2-1 JPNIC 理事会資料 (2022 年度 DRP 検討委員会設置など)
参考資料 2-2 2021 年度 DRP 検討委員会の活動についての報告書
参考資料 3-1 2022 年度パネリスト候補者研修について
参考資料 3-2 事例研究の事案選定のための裁定リスト
参考資料 4-1 情報公開代行サービスについての共有
参考資料 4-2 情報公開代行サービスに関する資料抜粋

3. 出席者(50 音順)(敬称略)

	氏名	所属
DRP 検討委員会 委員長	井上 葵	アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 外国法 共同事業 弁護士
DRP 検討委員会 委員	卜部 晃史	弁護士法人 瓜生・糸賀 法律事務所 弁護士
DRP 検討委員会 委員	早川 吉尚	立教大学 教授/弁護士
DRP 検討委員会 委員	山口 裕司	大野総合 法律事務所 弁護士 日本知的財産仲裁センター運営委員
担当理事	曾根 秀昭	JPNIC 常務理事 DRP 担当

JPNIC 事務局：林 宏信、前村 昌紀、山崎 信

4. 傍聴

JPRS 1名、JPNIC 1名

5. 議事

10時に井上委員長により開会された。

議題1. 2021年度第5回会合議事録(案)について

- ・2021年度第5回の議事録については、事前に送付してもらっており、この場では、特段の意見などないので、明日を期限にメールでの意見も確認の上確定とする。(井上)

議題2. 2022年度活動方針について

- ・今年度の活動方針について、資料に記載されている内容を活動方針とすることを確認した。

議題3. 2022年度パネリスト候補者研修について

- ・パネリスト候補者に、講師をお願いすることに関しては、パネリストを引き受けると、研修会で講師を務める機会があることを前提とするくらいにすればよいのではないかと。
- ・パネリスト候補者に大きな負担が掛からないように、内容を工夫していく。
- ・2022年度1回目の研修会については、優先して、ベテランパネリストの講師候補に、7月開催を前提として、メールにてコンタクトを取り、来週中をめどに日程を決定する。
- ・2回目の開催については、夏休み後の開催を前提として、講師候補に並行してコンタクトしていく。

議題4. 情報公開代行サービスについて

- ・現在 JPRS が指定事業者提供している whois の非表示サービスを、指定事業者でも活用されており、申立後の JIPAC からの問い合わせにも、非表示の情報も提供されていて、概

ね問題にならないとすれば、新たな問題が発生しない段階では、規則の改正など特段の対応は必要ないのではないかと考える。

- ・裁定の結果にどこまで影響があるかは不明であるが、申立てにおいては、当該ドメイン名の利害当事者にコンタクトできるのが望ましく、JPRS が提供する情報は、登録者が偽名だったりすることがあり、十分なのか疑問がある。
- ・偽名などを登録するのは登録者の意向なので、そのような登録をする登録者まで保護する必要はないのではないかと考える。
- ・どこまで追求していくかの判断だが、現段階では、全体的なバランスを考慮すれば、規則改正などの対応までは必要ないかと考える。

議題 5. その他

- ・昨年度からの課題である WIPO との提携などについては、先方がこちらの対応を待っている状況なので、引き続き検討していく。
- ・次回検討委員会は、2022 年 6 月 23 日（水）10 時から 12 時で開催することとする。
（井上）

以上をもって、井上委員長により会議は 11 時 35 分に閉会された。

以上